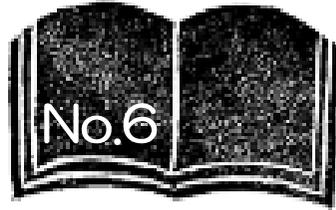


# と し よ 図書だより



岡本小学校 2019年 10月 17日発行



あきほんばん なに きもちのよい きせつ  
秋本番です。何をするにも気持ちの良い季節ですね。あちらこちら  
でいろいろなイベントが開かれるので、秋はお出かけが楽しみです。  
しょくよく あき た 食べものもおいしい季節です。食べものだけじゃない、  
ほん もおいしいんですよ！読書で頭と心にとっぴり栄養を。

## どくしょしゅうかん 読書週間について



10月27日から 11月9日は秋の読書週間です。  
せんそう お ま もない 1947年（昭和22）年、  
まだ戦いの傷あとが残っているなかで「読書の力に  
よって、平和な文化国家をつくろう」という決意の  
と、出版社・書店・図書館・新聞社などが集まって、11月17日  
から第1回読書週間が開かれました。その反響は大きなものでした。  
第2回からは期間が現在の10月27日～11月9日と定められ、  
この運動は全国に広がり、読書週間は、日本の国民的行事として  
定着しました。

一公益社団法人読書推進運動協議会HPより

## こうないどくしょしゅうかん 校内読書週間

岡本小学校では、10月28日～11月15日まで校内読書週間です。  
この期間は図書室の本が4冊まで借りられます。また、すこやか河内  
学校園共通のイベントとして「読書郵便」を行います。読書郵便に  
ついては、裏面にくわしくのっています。

## あたらし ほん しょうかい 新しい本の紹介



『理科のおやつ』 法政大学自然科学センター//監修  
料理は実験だ！どんな料理にも、そこには科学が存在する。  
料理を作るにはどんな科学があるのか、おいしさのひみつは  
なにか、サイエンス・シェフがわかりやすく解説。



『江戸のなぞなぞなぞかけらんど』 ねづっち//著  
なぞかけの数々がゆかいなイラストで楽しめる。古くから  
日本で続く言葉あそびである“なぞかけ”で、日本語の豊かさを  
味わいつつ、思考のやわらかさをきたえる。



『おいもころころ』 いもとようこ//文 絵  
「なんでもわしのする通りにやるんじゃ」とおしょうさんに  
言われた小僧さんたち。おしょうさんがうっかりおいもを  
床に転がすと、小僧さんたちも次々とおいもを転がしてい  
き…。素直すぎる小僧さんたちのこっけい話。

## しら ものし ほか 調べて物知り博士に！



～ハロウィーンではなぜ仮装をするの？～

10月31日はハロウィーンです。昔、ヨーロッパに住んでいた古代  
ケルト人は、10月31日が1年の終わりでした。この日は死んだ人の  
霊や悪魔が町をうろつき、人間にとりつくひととされました。そこで人  
びとは悪魔やおばけのかっこうをして、悪霊をこわがらせ寄せつけない  
ようにした、と言われています。この行事がハロウィーンの起源と  
なり、アメリカに伝わってから形を変え、仮装した子供たちが近所の  
家をまわってお菓子をもらう、というお祭りになりました。

この本で調べました

『日本の年中行事9月10月』学研

『新きょうはなんの日？9月10月』ポプラ社

\*諸説あり。本によって解説がちがうものもあります。

